

TEL 0224-01
 11.09

NK型小判座交換用

UKT型小判座レバーハンドル錠・内締錠・表示錠 取付説明書

⚠ 取付上の注意

- ◎使用可能ドア厚は空錠：28～40mm、内締・表示錠：28～36mmです。(28～33mmは付属のナイロンリングを使用します。)
- 本製品は、一般住宅室内専用です。玄関や屋外では使用しないで下さい。(浴室・商業施設等での使用不可)
- 電動ドライバーは使用しないで下さい。
 ネジの締め過ぎによりハンドルに傷を付ける、ネジをこす、座の変形、ドアのヘコミによる作動不良などを起します。
 ネジの締め付け不足により、ハンドルや座がガタガタし、いずれ外れてしまい、重大な事故へつながります。



取外し方法

<p>1 ハンドル止めネジをゆるめ、両側のハンドルを抜きます。 (ハンドル止めネジが室外側にある場合もあります。) 当て木をして、内カバーをマイナスドライバーで外します。</p>	<p>2 座取付ネジを外して、室内座・室外座を外します。</p>	<p>3 ラッチ本体の木ネジを外し、図のように引き抜きます。 ラッチ本体も必ず交換して下さい。</p>
--	---	---

交換用小判座内締錠・表示錠の取付方法 (空錠も同様に取付けて下さい。)

<p>1 ラッチ本体の「上」刻印を合わせドアに差込み、ラッチボルトの向きをドアの開く向きに合わせ、「GIKEN」刻印の向きを合わせてフロントプレート取付け、皿木ネジでラッチ本体を固定します。</p>	<p>各部の名称</p> <p>※ハンドルの取付けは図の様に角芯付ハンドルを室内側に取付ける様をお願いします。 (ハンドルのデザインによっては室内側に取付け出来ない場合があります。)</p>	<p>図は内締錠・表示錠を表しています。</p>
<p>2 サムターンとコイン溝を縦にして室外座・室内座をドア面に当てがい、ハンドルを差し込みます。</p>	<p>注1 サムターンの試し動きをされる時 プレス板が傾いているとサムターンは回りません。 ハンドルの取付時と同じ水平状態にして、サムターンを回して下さい。</p>	<p>非常解錠方法</p> <p>内締錠と表示錠では、非常時にはコイン溝にコインなどを差込み、時計回りに回転させて解錠します。</p>
<p>3 室外座と室内座をドアの端と並行に合わせ、ハンドルを動かしながら動きの良い所で、丸木ネジで固定します。</p>	<p>4 ハンドルを抜いてカバーをかぶせてからハンドルを差し込み、ハンドル止めネジを手回しドライバーでしっかり締め付けて下さい。(ハンドルの取付けは図の様に角芯付ハンドルを室内側に取付ける様をお願いします。)</p>	<p>△ハンドル止めネジが緩むと、ハンドルが外れて作動出来なくなる場合があります。 手回しドライバーでしっかり締め付けて下さい。</p>